



探究を見学！授業実践「現代文 B」

概要

- 授業者：山高 有華（国語科）
- 日時・対象：令和5年10月27日（金）／3年生普通科文系
- 内容：「社会の壊れる時—知性的であるとはどういうことか」 鷲田清一

導入 本時の授業内容や目的について説明



展開① ペアで音読



展開② 「知性」の通常の意味と、筆者の語る「知性」の意味の違いについて考える。（説明&ペアワーク）



展開③ グループワーク（どのような場面で応用できる？）



まとめ HIMAWARI で単元の振り返り



●授業者が目指す授業、成果と展望、本時の感想など

単に教科書の内容を理解するだけでなく、学んだ内容が他の知識と結びつくような定着の仕方をしてもらいたいと考えています。今回の授業では、「筆者の主張を理解したうえで、実生活と結びつけて考え、自分の考えを深める」という目標を設定しました。本題に入るまでの説明が長くなってしまい、じっくりと考えさせる時間が取れなかったのが少し残念でしたが、既習事項と他の知識との繋がりを感じる契機になってくれると嬉しいです。今後も、折に触れて他の知識との結びつきを考えさせる機会を作っていければよいと思っています。